



ミニディスクロージャー2024

Mini Disclosure

盛岡信用金庫 上半期の現況



地域の課題解決に取組み、地域社

創業・起業・本業支援

【もりおかSDGsファンド】

「もりおかSDGsファンド」は、地域における社会課題の解決・SDGs(持続可能な開発目標)、起業家・経営革新企業の創出、コロナ禍からの復活を投資テーマとし、盛岡広域圏の自治体との連携のもと、SDGsに基づく17のゴールの達成および社会課題解決に取組む企業へのリスクマネーの供給と経営に対するハンズオン支援を通じ、事業の成長、雇用拡大、地元経済・産業の発展に貢献するものです。

当ファンドは、当金庫、盛岡市、滝沢市、矢巾町、FVC Tohoku株式会社との共同出資により設立され、のちに紫波町が加入しました。ファンド総額は199百万円、設立から令和6年9月末までの投資実績は16社114百万円です。

投資先のご紹介



●株式会社アイ・モーションテクノロジー

株式会社アイ・モーションテクノロジー(代表取締役 岡田 靖 様)は、ロボット関連技術を駆使し作業環境の最適化を図る製品開発・販売をしています。

同社は、大手製薬会社とマイクロ・メカトロニクス技術を有する企業と連携し、新たに指示薬による滴定検査の自動化を可能とした滴定画像自動化システム「HIPPO SCAN(ヒッポ スキャン)」の開発に成功しました。近年、医薬品業界では人手不足に起因する不祥事が相次ぎ規制がより強化されたことから、品質管理にかかる現場負担の増加が問題となっていました。指示薬による滴定検査においては、作業時間が長い、色の認識の個人差、長い訓練期間、検証が困難などの課題があります。同社の開発した製品は、画像処理システムによる自動判別、データの自動保存が可能であり、作業効率化、品質向上のほか、人手不足の解消に寄与するものです。医薬品分野以外の幅広い分野においても指示薬による滴定検査は行われており、同社製品の活用により消費者の安全・安心に多大な貢献が期待され、ファンドによる支援を行いました。



成長・安定化支援

岩手県よろず支援拠点との連携

全国初の取組みとして、事業の悩み・課題解決の一助を目的に、平成26年12月から岩手県よろず支援拠点との合同相談会を開催し、これまでに延べ595事業先(令和6年9月末時点)の相談を受けました。

岩手県よろず支援拠点では、単なる問題点の指摘や現状分析に終わらず、強みを見つけ、具体的な戦略を立て、成果に導く支援をしています。令和4年度からは、Zoomによるオンライン相談に対応し、最寄りの営業店で相談できる態勢を整えています。



昭和38年本店窓口



昭和51年本店窓口



令和6年本店窓口

会の持続可能な発展をめざします。

とうぎん・もりしんアグリファンドによる農業支援

当金庫は株式会社東北銀行、株式会社日本政策金融公庫、株式会社AGSコンサルティングとの共同出資により「とうぎん・もりしんアグリ投資事業有限責任組合」を設立しました。

ファンドによる「資本に対するリスクマネーの供給」を通じ、岩手の基幹産業である農業を支援しています。農業法人投資育成事業にかかるファンドの、信用金庫と地方銀行による共同設立は全国初の取組みです。

事業再生支援

経営相談・財務診断、法律・税務相談、商圈調査・マーケティングなど、外部支援機関との幅広いネットワークを活用し、経営改善・事業再生に向け、お取引先に適したきめ細やかで付加価値の高いサービスを提供しています。

事業承継支援

事業経営者の高齢化が進む中で、外部支援機関との幅広いネットワークを活用し、後継者問題に悩むお取引先への事業承継支援やM&Aのご相談をお受けしています。

支援事例

● 合同会社澁標（みおつくし）

訪問看護事業を営んでいた合同会社澁標（代表 見世 剛信 様）は、代表がかねてより希望していた飲食事業への進出のため、新たにパン屋を事業承継し、新規事業に取り組みました。

代表は、家族でファンであったパン屋が後継者を求めていることを知り、岩手県事業承継・引継ぎ支援センターに相談。このパン屋を守りたいという思いから、自らが後継者となって特徴のあるレシピを引継ぐことを決めました。

これまで経営したことのない飲食事業を引き継ぐにあたり、事業計画の策定や、事業承継にかかる資金調達が必要となり、岩手県事業承継・引継ぎ支援センターや、日本政策金融公庫、そして当金庫とともに事業計画を策定し、資金調達をすることができました。

「石割桜酵母」を使ったパンは多くのファンに支持されており、新店舗では窓から注文・受取をする「マドからパン」として、またキッチンカーや産直での販売を行い、地域に寄り添った新しい営業スタイルを展開し、これまで以上にファンを楽しませるパン屋として新たな一歩を踏み出しました。



「盛岡さんさ踊り」へ参加



当金庫野球部「第69回岩手県下信用金庫野球大会優勝」



研修風景

SDGs (持続可能な開発目標) への取組み

当金庫は、国際連合が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に、より一層貢献していくことを目的として、盛岡信用金庫「SDGs宣言」を策定しました。また、岩手県内の6信用金庫(盛岡信用金庫・宮古信用金庫・一関信用金庫・北上信用金庫・花巻信用金庫・水沢信用金庫)で、「SDGs共同宣言」を公表いたしました。

今後も、「地域経済」「地域社会」「地域環境」の3つの側面からお取引先をはじめ、地域社会が抱える課題の解決と持続可能な社会の実現に努め、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



第15回「信用金庫保険窓販表彰制度」において「特別賞」を受賞しました

全国信栄懇話会が主催する第15回「信用金庫保険窓販表彰制度」生命保険部門において「特別賞」を受賞しました。

地域貢献に資することを目的とする「SDGs共同寄付」への取組みと併せ、平準払型保険商品の契約件数実績が評価されました。

令和6年8月22日(木)当金庫とSDGsに関する共同寄付スキーム覚書を締結している、フコクしんらい生命保険株式会社(東日本第二営業部 部長 岡田 周二 様)が来庫され、表彰状が授与されました。



中学生職場体験学習

職場体験・就労体験を通じ、その職業の魅力、社会人に求められることや働くことの大切さ、職業選択の考え方などを学ぶ総合学習の一環として、平成27年度より中学校延べ19校130名の生徒を対象に実施しました。

令和6年度上半期は、中学校2校7名の生徒を対象に、金融機関の基本業務や、実際の営業店業務を学習しました。

また、社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会と連携し「高齢者疑似体験学習」を実施しました。実際に高齢者疑似体験装具を身に着けることで、加齢による体の不自由さを体験し、高齢者へ配慮した適切な対応を学習した他、車いすの基本操作や介助方法等も学習しました。



「象と花(ゾウトハナ)」プロジェクト

「古本回収(寄付)ボックス」の設置

「もりおかSDGsファンド」投資先である株式会社盛岡書房(代表取締役 高舘 美保子 様)の「古本回収(寄付)ボックス」を当金庫23店舗に設置し、お客さまをはじめ当金庫役職員から古本の寄付を募っています。令和3年8月から令和6年9月までに、書籍等25,671冊の寄付を受付しました。

令和3年8月から開始した「象と花(ゾウトハナ)」プロジェクトは、病気とたたかう子供たちへ、読み終えた本を循環させ新しい本に替えて贈ることで、子供たちと読書のよろこびを分かち合う取組みです。

また、令和4年2月から遠野市の図書館「こども本の森遠野」と連携した新たなプロジェクトを開始しました。同図書館の棚から入れ替える本や、当金庫遠野支店の「古本回収(寄付)ボックス」に寄付していただいた本の査定額を基に、販売した代金の一部を図書館の運営費として循環させる取組みです。



「Little Bee of Hachimantai

～わくわくおしごとたんけん広場～」への参加

令和6年9月21日八幡平市総合運動公園体育館及び同施設の駐車場を会場に、八幡平市内の小中学生を対象に開催された「Little Bee of Hachimantai～わくわくおしごとたんけん広場～」に参加しました。

本企画は、八幡平市を支える人材育成と会員事業所の経営力の向上を目的として、八幡平市内の小学生ほかを対象に開催されました。

当金庫は、岩手銀行平館支店と連携してブースを設営し、「金融機関のお仕事」として、模擬紙幣でお札の数え方、機械を使ったお札の数え方・束ね方、1億円の重さ等を体験しました。

また、「金融機関のお仕事」に関するクイズも実施しました。



「紫波企業の森づくり」 森林環境保全活動



森林を整備し、水源涵養など森林の公益的機能の向上を目的として、平成23年11月、紫波町と「紫波企業の森づくりに関する協定」を締結しました。本活動は、紫波町における燃料供給態勢確立へ向けての支援事業の一環として、平成24年から令和8年までの15年間にわたり実施します。森林整備を通じ、二酸化炭素吸収、水源涵養、土砂流出防止等のほか、間伐によって搬出された木材は、木質チップとして再資源化することにより地域内のエネルギーとして活用されます。

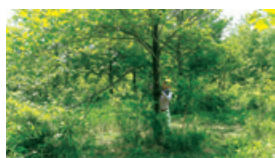


平成24年度から令和6年度までの活動で、約5.9ha（東京ドーム約1個分強）の面積を整備し、約58tの二酸化炭素吸収に寄与しました。また、令和2年度から令和5年度までは、コロナ禍の状況を鑑みて、「令和の森」において植樹・育樹の活動を実施しました。第13回目となる令和6年度の活動は、令和6年6月15日に新入職員17名ほか計37名の職員が参加し、間伐により散在している木材を、森の中から作業用道路へ運搬する作業を行いました。

「八幡平松尾鉱山跡地」 森林再生活動



平成20年度より、荒廃裸地化した鉱山跡地を森林に戻そうと八幡平松尾鉱山跡地に「友情の森」と名付け、森林再生活動に取り組んでいます。



これまでに植樹した苗木は1,000本を超え、最初に植樹した苗木は9m超の樹木に成長したものもあり、少しずつ森が形成されています。第13回目となる令和6年度の活動は、令和6年6月15日（土）に役職員とその家族12名により、保育活動（除伐、枝打ち、下草刈り等）を主に実施しました。

第38回岩手県学童軟式野球選手権大会

「もりしんカップ」



平成26年度から岩手県野球協会が主催する「岩手県学童軟式野球選手権大会」へ特別協賛しています。第38回岩手県学童軟式野球選手権大会「もりしんカップ」は、令和6年8月3日～5日の日程で、雫石町営野球場と雫石町営鶯宿グラウンドA・B・Cを会場に開催されました。本大会は、岩手県下より各地区の予選を勝ち抜いたスポーツ少年団32チームが出場し、闘志あふれるプレーが繰り広げられました。



【優勝】久慈湊・久喜黒潮連合（久慈市代表）

第38回二戸地区信友会連絡協議会

学童軟式野球大会



平成20年度から二戸地区信友会連絡協議会が主催する「二戸地区信友会連絡協議会学童軟式野球大会」へ後援・協賛しています。

第38回二戸地区信友会連絡協議会学童軟式野球大会が、令和6年8月28日～29日に九戸村総合運動場野球場（ナインズ球場）を会場に開催されました。

本大会は、二戸地区から選抜されたスポーツ少年団5チームが出場し、ファイトあふれるプレーが繰り広げられました。



【優勝】一戸野球スポーツ少年団（一戸信友会）

第8回「もりしん愛の献血運動2024」

～6月15日は
信用金庫の日～



昭和26年（1951年）6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ、6月15日を「信用金庫の日」と定め、全国の信用金庫が毎年地域に密着した取り組みを実施しています。

当金庫では、令和6年6月～12月の期間中、第8回「もりしん愛の献血運動2024」を実施し、献血の協力をしています。令和6年7月17日「献血バス」の会場として当金庫都南支店駐車場を開放し、献血に協力しました。



第12回盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」



平成25年の春から、子供たちに自然を大切にする心・郷土を愛する心を育み、子供たちが心豊かでたくましく成長することを願い、盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」を開催しています。

第12回目となる令和6年春のコンクールには、1,287点の作品を32校・2団体の児童よりご応募いただき、内35点を受賞作品として選定しました。

令和6年8月22日～27日の期間中、パルクアベニュー・カワトク7階ロイヤルルームを会場に、第12回盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」応募作品展示会を開催し、小学生の絵画と併せ幼稚園・保育園の園児が制作した桜の「貼り絵」、ことりさわ学園の園児が制作した桜の「切り絵」を展示しました。

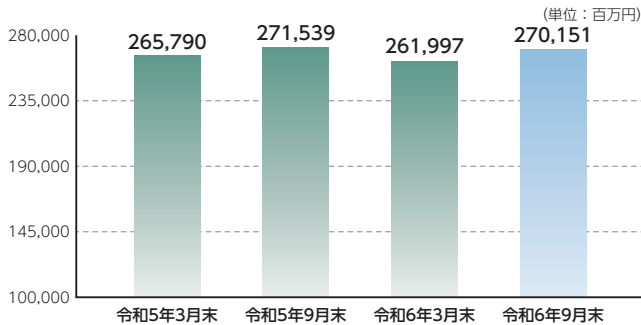


預金及び貸出金の推移

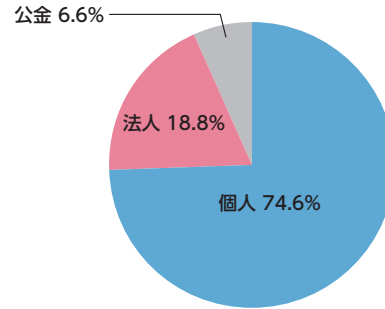
預金積金の状況

[預金積金残高の推移]

令和6年9月末の預金積金残高は、前年同期比で1,388百万円減少し、**270,151百万円**となりました。



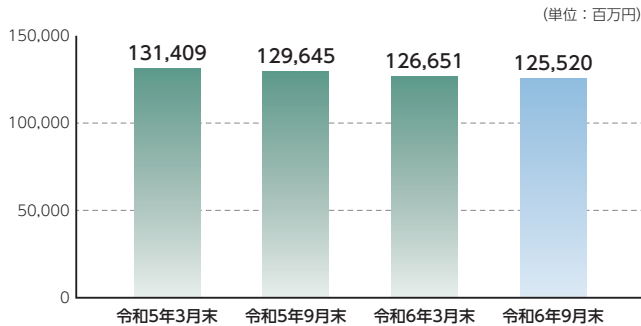
[預金者別残高の構成比]



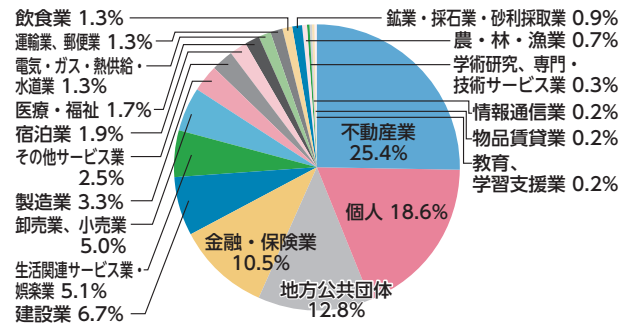
貸出金の状況

[貸出金残高の推移]

令和6年9月末の貸出金残高は、前年同期比で4,125百万円減少し、**125,520百万円**となりました。



[貸出金業種別残高の構成比]



収益の状況

令和6年9月末のコア業務純益は358百万円、経常利益は276百万円、当期純利益は267百万円となりました。

(単位：百万円)

	令和5年9月末	令和6年9月末
業 務 純 益	294	196
実 質 業 務 純 益	292	196
コ ア 業 務 純 益	250	358
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	238	338
経 常 利 益	△689	276
当 期 純 利 益	△696	267

自己資本の状況

令和6年9月末の自己資本額は、前期末より195百万円増加し、8,769百万円となりました。自己資本比率は、前期末より0.18ポイント増加し8.29%となりました。

(単位：百万円)

項 目	令和6年3月末	令和6年9月末
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	8,886	9,099
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	313	330
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	8,573	8,769
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	105,655	105,707
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	8.11%	8.29%
信用リスクに対する所要自己資本の額	3,995	3,997
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	230	230
単体総所要自己資本の額	4,226	4,228



グループワーク



信用金庫野球大会



「いわて食の大商談会 2024」

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権保全・引当状況

(単位：百万円、%)

区 分	令和6年9月末				保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による 回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,935	4,935	823	4,112	100.00	100.00
危険債権	3,187	3,045	2,150	894	95.53	86.28
要管理債権	83	79	36	43	95.41	91.82
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	83	79	36	43	95.41	91.82
小計 (A)	8,207	8,060	3,011	5,049	98.22	97.18
正常債権 (B)	118,830					
総与信残高 (A) + (B)	127,037					

有価証券の時価情報

■ 売買目的有価証券 該当ありません。

■ 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

		令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照 表計上額	時価	評価差額	貸借対照 表計上額	時価	評価差額
時価が貸借対照表 計上額を超えるもの	国 債	181	183	1	300	304	4
	地 方 債	100	101	1	300	300	0
	社 債	—	—	—	99	100	0
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	281	284	2	700	706	5
時価が貸借対照表 計上額を超えないもの	国 債	1,088	1,051	△37	1,456	1,384	△71
	地 方 債	399	375	△24	899	858	△41
	社 債	1,497	1,411	△86	1,693	1,558	△135
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	2,986	2,837	△149	4,050	3,802	△248
合 計		3,268	3,122	△146	4,750	4,508	△242

(注) 1. 時価は、令和6年9月末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

■ その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

		令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照 表計上額	取得原価 (償却原価)	評価差額	貸借対照 表計上額	取得原価 (償却原価)	評価差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株 式	261	211	50	121	88	33
	債 券	2,015	2,008	7	724	722	1
	国 債	—	—	—	100	100	0
	地 方 債	1,606	1,599	6	410	409	0
	社 債	409	408	0	213	212	0
	そ の 他	7,358	6,649	708	7,110	6,415	695
	小 計	9,634	8,868	765	7,956	7,226	730
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株 式	86	112	△25	163	195	△32
	債 券	24,280	25,955	△1,674	21,400	23,249	△1,849
	国 債	6,789	7,663	△873	6,183	7,161	△978
	地 方 債	2,592	2,709	△116	1,118	1,209	△90
	社 債	14,898	15,582	△684	14,098	14,878	△780
	そ の 他	15,151	16,859	△1,708	14,356	15,970	△1,614
	小 計	39,518	42,927	△3,409	35,920	39,416	△3,495
合 計		49,153	51,796	△2,643	43,877	46,642	△2,765

(注) 1. 貸借対照表計上額は、令和6年9月末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は、本表には含めておりません。

■ 市場価格のない株式等及び組合出資金

(単位：百万円)

	令和6年3月末	令和6年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
非上場株式	96	97
組合出資金	190	191
合 計	287	289



Instagram公式アカウントについて

当金庫は、Instagram公式アカウントを公開しております。

当金庫のことについて、お客さまをはじめとする地域の皆さまに、より身近に感じていただけるような情報を発信しています。

当金庫の取組みや商品情報だけではなく、地域の活動を応援し、地域の情報も積極的にお届けしてまいりますので、ご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

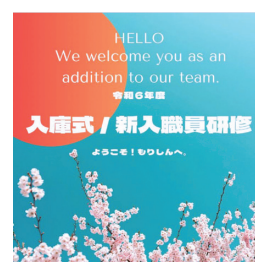
皆さまからのフォローを、ぜひお待ちしております。

▶ URL <https://www.instagram/morishin1150>

▶ Instagramの公式アカウント @MORISHIN1150



@MORISHIN1150



相続・資産運用・年金・各種ローン他

来店予約フォーム

当金庫ホームページ上に来店予約フォームを設置しております。

相続・資産運用・年金・住宅ローン等各種ローンのご相談にはお時間をいただきますので、必要事項、ご希望の日時をご入力していただき、来店のご予約をお願い致します。



盛岡信用金庫

ミニディスクロージャー2024・盛岡信用金庫上半期の現況

〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1-4-6

TEL 019-623-2221

URL <https://www.shinkin.co.jp/morishin/>



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

